

## NPO法人 Poco a Poco 平成28年度事業報告

### 1. 事業の成果

平成24年11月、現在の所在地である東松山市石橋に移転して以降、就労継続支援B型事業所あんだんでは、堅調に推移している。精神障害、発達障害を主対象として、生活のリズムを身に付けること、安定的な体調を維持すること、体力強化などを目的に社会復帰に向けた支援、並びに訓練を行ってきた。

平成28年度は、一般企業への就職者が1名、退所者が4名、新規利用者が3名で差し引き2名の減員、年間通所率は86%、1日平均17.2人、年間皆勤2名、精勤（1日休）3名であった。また、就労支援としては1昨年の卒業者に対する転職支援が1件、東松山障害者就業・生活支援センターZACとの業務提携による企業実習実施が1件、その他卒業後の家族への支援等を行った。

就労支援会計（作業会計）については、平成25年4月より施行された障害者優先調達推進法によって、国や地方公共団体等は障害者就労施設等から優先的に物品等を調達することとなり、東松山市においても定期的な発注が見込める状況となってきた。例えば、生ゴミ処理装置「キエーロ」は年間予約発注をいただいている他、東松山観光協会、嵐山町、小川町、ときがわ町など行政機関からの受注が売上増に貢献してくれた。また、従来委託販売方式でもときがわ町建具会館やJA東松山直売所、あんだんでの店売等、小物を中心とした定番商品の販売が四季を問わず好調であった。

家族支援については、年間を通し定例家族会を開催し、面談や電話による対応、相談支援機関や関連機関とのチーム連携等、個々の案件に応じた方法で対応した。

啓発活動事業については、2月13日に登戸診療所院長 精神科医飯田茂先生をお招きして、「病気と治療の受容について」をテーマにご講演頂いた。

地域社会においては、民生委員や人権擁護委員の皆様がたとの交流を深め、引きこもりや表面化しない障害者についての情報交換をしたり、自立と社会参加を考える機会を作った。また夏休みには子供工作教室を開催し、社会福祉協議会の方々も交え、子供たちと楽しい一日を過ごした。

### 2. 特定非営利活動に係る事業報告（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害福祉サービス事業	就労継続支援B型事業	毎週5日 9:00～16:00	当法人の施設	常勤・パート 職員6名	支援登録障害者 22名	26,576
啓発活動事業	こころの健康講座	年・1回 2月13日	当法人の施設	常勤・パート 職員6名	支援登録障害者・家族・ 一般市民29名	64
啓発活動事業	夏休み工作教室	年・1回 8月25日	当法人の施設	常勤・パート 職員6名	支援登録障害者・ 社協・小学生50名	40

## 貸借対照表

特定非営利活動法人Poco a Poco

平成29年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
<b>【流動資産】</b>	26,144,687	<b>【流動負債】</b>	914,212
現金及び預金	20,362,673	短期借入金	86,677
売掛金	4,991,664	未払金	328,000
棚卸資産	790,350	前受金	368,000
<b>【固定資産】</b>	8,993,764	預り金	131,535
(有形固定資産)	8,993,764	負債の部計	914,212
建物	3,069,519	純資産の部	
建物付属設備	2,568,181	<b>【株主資本】</b>	34,224,239
車両運搬具	468,781	[利益剰余金]	34,224,239
工具・器具	314,352	(その他利益剰余金)	34,224,239
建設仮勘定	2,572,931	繰越利益剰余金	34,224,239
		純資産の部計	34,224,239
資産の部計	35,138,451	負債・純資産の部計	35,138,451